

令和4年3月27日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：医療法人永瀬脳外科内科 小規模多機能ホーム「すみよし」

施設種類：小規模多機能型居宅介護

開催日時：令和4年3月27日（日）9：00～

開催場所：「すみよし」ダイルーム

出席者：

(人数)

利用者	1人	知見を有する者等	1人
利用者家族	0人	地域包括支援センター職員	0人
地域住民の代表	2人	益田市職員	1人
		施設職員	3人

【議題内容】

1・2月、3月の状況報告

2・その他

管理者より出席者の自己紹介、ご挨拶、会議の概要説明後議題に移る。

1.2月、3月の状況報告

*利用者稼働状況について

2月 契約者数 25名/29名

通い 平均 14.14人 稼働率 78.57%

宿泊 平均 7.0人 稼働率 77.77%

訪問 平均 6.0件

連泊者数 4名

新規 1名 終了 1名 入院 3名

3月 契約者数 25名/29名

通い 平均 11.90人 稼働率 66.12%

宿泊 平均 4.5人 稼働率 50.17%

訪問 平均 6.6件

連泊者数 4名

新規 1名 終了 3名 入院 4名

*事故、ヒヤリ、苦情報告

2月 事故 3件 ヒヤリ 2件

3月 事故 2件 ヒヤリ 1件

2月事故

- ・居宅にて午睡をされていたが3時のおやつの時間になるため訪問すると床に仰向けで寝転んだ状態での発見する。外傷なく経過観察する。活動量が増えてきていることもあり家族の同意を得てセンサー対応をさせていただく。
- ・夜間に居室より物音がし訪問すると床に倒れているのを発見する。額を打っており出血ある処置をする。朝になり同行受診する。サイドレールに衣服をかけていたため滑ったとのことで環境整備をおこなうように徹底する。
- ・歯磨きをした後、立ち上がる際に洗面台で右膝を打ち表皮剥離をする。体型に合った高さの洗面台に誘導することやしっかり椅子を引いてから立ち上がる介助をおこなうように注意する。

3月事故

- ・自力でポータブルトイレに移乗するが、夜間、居室より音がしたため訪室すると、膝の辺りまで下着を下げた状態で床に横たわっているのを発見する。額に腫脹がありクーリング施行。様子観察する。
- ・利用者様宅に訪問に伺うが、訪問バックにバイタル測定セット一式が入ったミニバックが無いことに気付く。同時間に他の職員が他の利用者様の訪問に行くことになっており持ち出したため。訪問に行く前はバックの中身の確認をし、持ち出す場合も職員間で声を掛け合うように徹底していく。

*活動報告

- 2月 ・節分祭（3日） ・お誕生日会（1名）
・おやつ作り（9日） ・ドライブ（20～28日）
- 3月 ・ひなまつり（3日） ・おやつ作り（8、19日）
・お誕生日会（2名） ・ドライブ（20～30日）

*会議、勉強会

- 小規模ミーティング(業務改善、ご利用者状況、状態確認)
- 小規模勉強会 2月「褥瘡予防について」「危険予知トレーニング」:(25日)
3月「成年後見制度について」:(29日)
- 全体勉強会 2月「介護予防・要介護度進行予防について」:(22日)
3月「合同研修会(処遇改善、就業規則、法人ビジョン等)」:(18日)
- 研 修 「島根県認知症介護実践研修(実践者研修)」(1名)
「介護福祉士実務者研修」(23日～:1名)

3. サービス評価について

意見交換ができなかったため、アンケート方式で出させて頂いて、帰ってきたご意見等

を入れて改善計画を作っています。市の方へ提出したいと思います。

コロナが出れば地域の行事も無くなっていましたが、これからは、ウィズコロナと言うかたちで日常生活が移行して行くと思います。注意しながらいろいろな行事も行われる様になっていくのではないかと思いますので、地域との関わりも出来てくるのではないかと期待しています。

また、ボランティアの再開や園児や学生とのふれあいも出来る様にして行きたいです。

2. その他

- ・連泊とは続けて2日以上泊まる事ですか
→1ヶ月ずっと帰れない方です。
- ・コロナの影響で稼働率が下がったというような事がありましたか
→コロナの影響は今の所ありませんが、他施設の入所や長期の入院などで稼働率が下がります。
- ・介護予防の研修はどのようなものでしたか。
→動画を見ながら身体トレーニングと脳トレを同時にする運動でした。
- ・2/4 3回目のコロナワクチンの接種を行いました。熱などの症状が出た方は誰もおられませんでした。

理事長より

1年間ありがとうございました。大きな事故もなく過ごすことが出来ました。コロナで活動は出来ませんでした。新年度に向けて進んで行きたいと思います。

有識者様より

3年間ありがとうございました。小規模がどのように運営されているのかが分かって良かったです。そのような希望がある方がいれば繋いでいきたいと思いました。

第三者委員様より

職員の皆さんがコロナ禍の中で気を配って大変だったと思います。皆さん一丸となって頑張っておられるなと思います。

市職員様

来年度も引き続き関わらせていただきます。緊張感をもってさせていただきたいと思っています。小規模多機能は、通い、訪問、泊が1つの事業所で全てができるので、在宅で生活して行くうえで機能していけばとてもいいサービスです。ここでいろいろ勉強させて下さい。